

2024年11月16日
北海道旅客鉄道株式会社
日本貨物鉄道株式会社

函館線 森～石倉間 貨物列車脱線について

- 発生日時 2024年11月16日（土） 1時41分頃
- 発生場所 函館線 森～石倉間 53k129m付近（機関車停止位置）
- 関係列車 貨物3087列車（名古屋ターミナル発 札幌ターミナル行き）
- 列車編成 機関車1両、コンテナ貨車20両
- 脱線車両 コンテナ貨車
- 概況
 - 2024年11月16日1時41分頃、貨物3087列車が後部が引っ張られる感覚を認め非常停止しました。車両を点検したところ、貨車の前から12両目（2軸目と4軸目）、15両目（2軸目）、17両目（4軸全て）、19両目（2軸目と4軸目）、20両目（4軸全て）が脱線し、20両目は約30m分離していることを確認しました。
 - 現地を調査したところ、脱線は、鷺ノ木道路踏切付近から発生しており、当該踏切の近傍のレールに損傷が3箇所発生しています。
 - 原因については、調査中です。
 - この事故によるけが人はいません。
 - 現在のところ、復旧の見込みはたっておりません。

※なお、当該区間の軌道検測車による線路検測は、10月6日に実施しており、異常はありませんでした。

- 運休列車
 - 特急北斗 函館～洞爺 全列車運休
 - 特急北斗 洞爺～札幌 一部運休
 - 普通列車 函館～森 一部運休
 - 普通列車 森～長万部 終日運休
 - 同区間を走行する貨物列車 終日運休

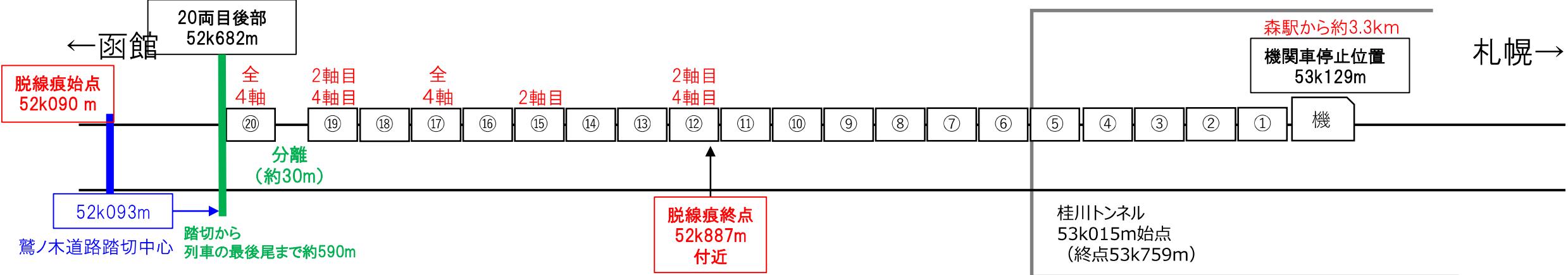
8. お客様救済

- 11月17日以降のバス代行が可能かどうか検討しております。

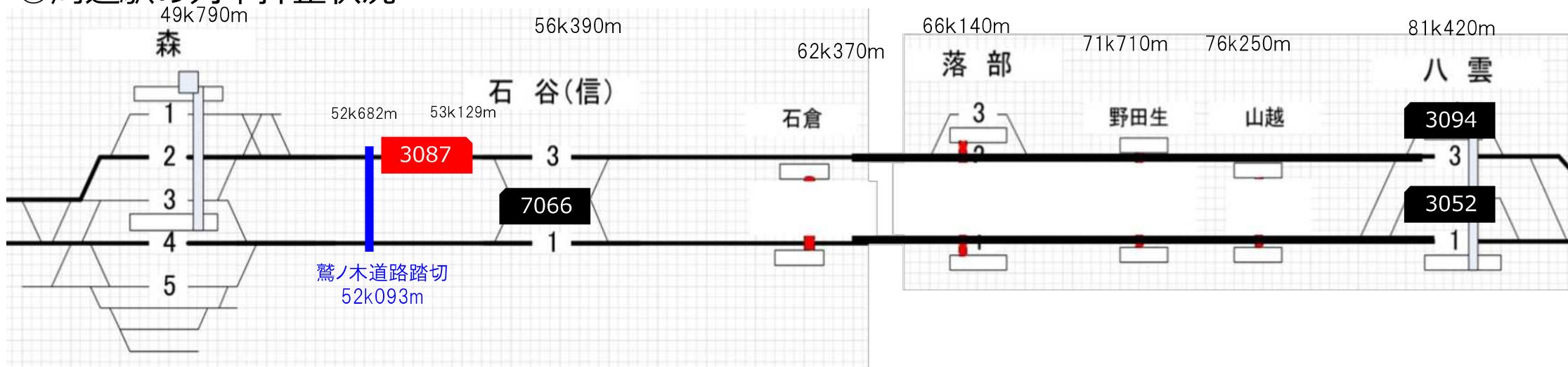
別紙1 2024年11月16日 函館線 森-石倉（函館-札幌）間 貨物3087列車脱線について

1時41分頃、森-石倉間で貨物3087列車が後部が引っ張られる感覚を認め非常停止し、車両点検を行ったところ、貨車5両・13軸の脱線と19両目と20両目間で車両分離を認めた。

○概況図 3087列車（名古屋ターミナル発 札幌ターミナル行）DF200機関車+貨車20両編成



○周辺駅の列車抑止状況



別紙2

貨車の脱線状況



別紙3 レール損傷状況

① 鶩ノ木道路踏切52K093M付近
右レール



② 52K398M付近 左レール



③ 52K657M付近 左レール

